

第2回西南フォーラム（2023年度）

『いま、本学の初年次教育を考える ～2023年度新規科目の開設を経て』

“自律的に学び、自律的に行動する”そのような学生を育てたいという想いを実現するため、2023年度から新しいカリキュラムがスタートしました。

今般のカリキュラム改正においては、大学での学修のみならず、これからの社会を生きる上で求められるマインドや姿勢、リテラシーを養成するため、共通科目内に基幹科目という区分を設け、新規科目（ライフデザイン科目、データサイエンス科目、スタディスキル科目、ヘルスリテラシー科目）を開設しています。

昨今、本学の入学定員に占める年内入試合格者の割合が約半数に迫る状況下、多様な入試区分形態で入学する学生が増加する折、各学部・学科の教育課程に円滑に接続できるよう、入学前教育を含め、初年次教育においては、以前にも増して、その重要性が高まっていると言えるのではないのでしょうか。

今般のフォーラムでは、本学の学生の内、特に初年次生の実態に迫りつつ、現代社会において求められる初年次教育のあり方について展望し、カリキュラムの実質化を図る契機といたく、皆さまのご参加をお待ちしております。全学的なFD・SD活動の一環（機会）としても捉えていますので、皆さま、ぜひ、ご参加ください。

日時:2023年11月15日(水)15:30～17:10(受付開始 15:00～)

会場:2号館201教室(ハイフレックス教室)

対象者:本学の全教職員(非常勤講師を含む)

【当日のスケジュール(予定)】

時間	項目・内容	所要時間
15:30～ 15:35	開会挨拶・フォーラムの趣旨説明 今井 尚生 学長	5分
15:35～ 15:45	発題「いま、本学に求められる初年次教育とは」(仮) 北垣 徹 副学長(教育・研究担当)	10分
15:45～ 17:05	ディスカッション「本学における初年次教育の実践と今後の展望」(仮) 高野 一郎 先生(キャリアセンター特任教員) 新原 俊樹 先生(データサイエンス教員(助教)) 森田 淳子 先生(ラーニングサポートセンター教員(助教)) 山崎 先也 先生(社会福祉学科教授) ファシリテーター 北垣 徹 副学長(教育・研究担当)	80分
17:05 ～17:10	閉会挨拶・総括 北垣 徹 副学長(教育・研究担当)	5分